

アメリカやアジアでは乾燥で水や食糧が不足し、飢餓が増大すると懸念されています。(「小論文まとめワーク」p.9参照)

世界の二酸化炭素排出量のうち、約45%をアメリカと中国の2か国が占め、日本は約3%で、世界の上位国となっています。

一部の国にしか温室効果ガスの削減義務がない、などの問題点がありました。

家電製品は電源を切ってもコンセントにつないでいると電力を消費します(待機電力)。

つる性の植物をネットなどに絡ませ育てて作るグリーンカーテンは、室温の上昇を抑えるはたらきがあります。

# 環境問題

地球温暖化、大気汚染、酸性雨、海洋プラスチック問題など、私たちは多くの環境問題を抱えています。環境問題の原因を探り、私たちに何が出来るかを考えてみましょう。

p.28の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



## 地球温暖化問題

現状と問題点

地球温暖化 (地球規模の気温上昇)

海水の融解  
海水温上昇に伴う熱膨張

海面の上昇

国土の水没

異常気象 (乾燥、熱波、集中豪雨、台風など)

生態系の破壊  
飢餓の増大

原因の例

温室効果ガス(二酸化炭素、メタンなど)の排出

工場でのモノづくり

ガソリン車の利用

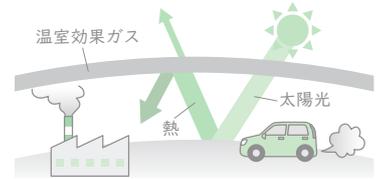
火力発電所での発電

モノの燃焼

二酸化炭素濃度の上昇

森林の伐採

樹木は光合成によって二酸化炭素を吸収して酸素を排出しますので、森林の減少によって二酸化炭素の吸収量が減ります。



これまでの取り組み

国連気候変動枠組条約 (地球温暖化防止条約)

1992年に国連環境開発会議 (地球サミット) で採択されて、1994年に発効した。

京都議定書

2008年から2012年 (第一約束期間) の「温室効果ガス」の削減目標を定めた。

京都議定書の第一約束期間を引き継ぎ、第二約束期間を2013年から2020年までとした。

パリ協定

京都議定書に代わる、2020年以降の「温室効果ガス」削減のための国際的な枠組み。

▼温室効果ガスを減らすために私たちにできることを考えてみましょう。

- ・自宅で… 冷暖房の設定温度を控えめにする。無駄な照明を消す。
- ・コンセントをこまめに抜く。見ていないテレビを消す。
- ・学校で… 植物を育てる。グリーンカーテンを活用する。使用していない教室の照明を消す。
- ・お店で… マイバッグを持参する。環境に配慮した商品を購入する。過剰包装を断る。
- ・移動で… 公共交通機関を利用する。近距離の移動には徒歩や自転車を利用する。

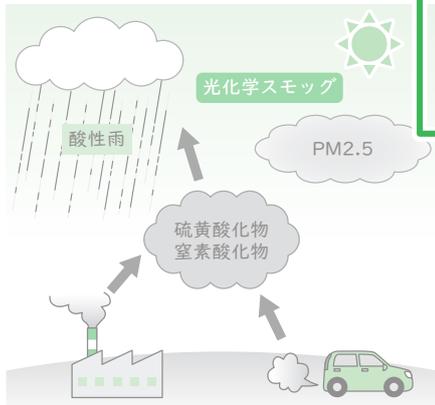
温室効果ガスを少しでも減らすために、一人ひとりの心掛けが大切なのね。



環境保全に役立つと認められた商品にはエコマークが表示されています。

酸性雨は国境を越える大気汚染の代表例です。ヨーロッパをはじめ世界各国で、大理石製の歴史的建造物や銅像などもまた、酸性雨の深刻な被害を受けています。

## 大気汚染問題



工場の煙や排気ガスなどに含まれる様々な物質は、「紫外線により変化して光化学スモッグを引き起こす」「PM2.5となって大気中を浮遊する」「大気中の水分に溶け込んで酸性雨となる」などの原因となっています。

▼大気を汚染する物質を減らすために私たちにできることを考えてみましょう。

**徒歩や自転車、公共交通機関を利用する。エネルギーの無駄遣いをしない。ごみを減らす。**

日本の電力は約8割を火力発電に頼っています。石油などの燃焼によって硫黄酸化物、窒素酸化物が発生します。電力会社はそれらの排出の低減に努めていますが、家庭で使用する電力を抑えることが大気汚染を防ぐことにつながります。

## 海洋プラスチック問題



海洋プラスチック = 海洋を漂うプラスチックのこと。特に直径5mm以下に砕かれたものをマイクロプラスチックという。

適切に処理されずに川に流れ込んだプラスチックごみは、砕かれながらやがて海に流れ着き、海洋生物や海洋環境に大きな影響を与えます。

▼プラスチックが使われている製品を挙げてみましょう。

プラスチックごみを減らすために自分たちに何かできるだろう？



**レジ袋、ペットボトル、ラップ、ストロー、食品のトレイ、シャンプーや液体洗剤などの容器、消しゴム、CDやDVDなどのディスク**

▼プラスチックごみを減らすために私たちにできることを考えてみましょう。

**マイバッグを持参してレジ袋をもらわない。マイ箸・マイボトルを携帯する。ふた付の容器に食品を保存してラップの使用を減らす。シャンプーなどは詰め替えてボトルを再使用する。**

2022年に「プラスチック資源循環法」(正式名称は「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」)が施行され、さらに脱プラスチックが推進されました。

考えよう!

## SDGs (持続可能な開発目標)

▼p.35を参考に、17の目標の中から環境問題に特に関連していると思うものを1つ挙げ、その目標を達成するための取り組みを考えてみましょう。

目標..... **14 海の豊かさを守ろう**

取り組み... **プラスチック製品の生産を減らす。プラスチックごみの不法投棄をしない。魚介類の乱獲をしない。**

すべての目標が直接的または間接的に環境に関連しているよ。



# 「今、私が最も関心のある環境問題」

論点は！  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①関心のある環境問題を1つ取り上げる。
- ②その環境問題の現状と原因を押さえる。
- ③今後の取り組みについて、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、適切な環境問題の事例を取り上げることができたかどうか評価の対象となります。「小論文まとめワーク」では「地球温暖化問題」と「大気汚染問題」、「海洋プラスチック問題」の3つを取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断する必要があります。

次に、その問題が引き起こしている状況（現状）と、その問題がなぜ生じてしまったのかという原因についてしっかりと書けているかどうか問われます。採点者は、生徒が一般的な知識を持って

いるかという点も確認しています。

また、取り上げた環境問題の事例への対策として、地方自治体、政府、地球規模で取り組んでいるような政策を正しく理解しているか、あるいは、身の回りで行われている身近な取り組みを述べているかがポイントとなります。本来は両方をバランスよく述べるのが最も望ましいのですが、最低限どちらか一方の要素に関して、他人事ではなく自分が関係している問題として、この課題を前向きに捉えているかも評価のポイントとなります。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

### ✕「最近、テレビで環境問題が取り上げられていた。」

#### ➡ ○ 取り上げられていた内容を具体的に示す。

どのような環境問題が取り上げられていたのかを具体的に示しましょう。例えば、「最近、森林伐採による環境への影響を取り上げたテレビ番組を見た。発展途上国の森林は先進国に輸出するために伐採されており、森林伐採によって森林が減少すると、地球温暖化や環境汚染が進んでしまうという。」のように、その内容を具体的に書くことによって、知識がしっかりあることを示すことができます。

### ✕「プラスチックごみを海に捨てるのはよくない。」

#### ➡ ○ 「よくない」行為を防ぐための具体的な改善策を示す。

「よくない」ことがなぜ起こるのか、そのためにどうすればよいのかを考えるのが小論文です。そのような不法投棄が行われてしまう「原因」を考察し、その問題を解決するための具体的な「改善策」を提案してみましょう。

### ✕「地球温暖化問題を解決するために政府には頑張ってもらいたい。」

#### ➡ ○ 自分には何ができるのかを考える。

たしかに、地球温暖化問題の解決のためには、個人だけではなく国や国際機関といった大きな単位での取り組みが必要です。しかし、私たち一人ひとりが何もしなくてもよいというわけではありません。国や国際機

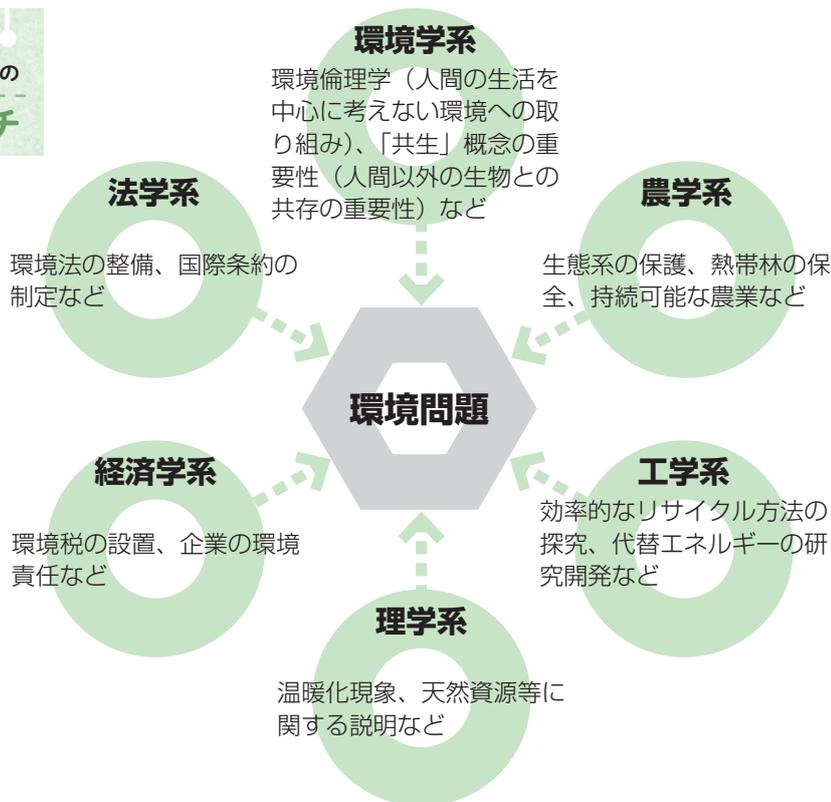
関の取り組みにはどのようなことが必要で、そして自分にはどのようなことができるのか、それを明らかにすると、主体性の感じられる文章を書くことができます。

✕「私は、温暖化が進まないように、夏はクーラーの設定温度を上げたり、使わない電化製品のコンセントを抜くようにしたり……」(以下、対策が延々と書かれている)

➔ ○ 1つの「心構え」として簡潔に示す。

「環境のために取り組んでいること」を具体的に書くことはよいことですが、ただ書き並べるだけではいけません。環境問題に対する対策は非常に多いため、そのような具体的な対策例は2つか3つに絞り、私たちが地球とどのように付き合っていくのかという「心構え」のような内容で文章をまとめるとよいでしょう。「心構え」の内容としては、例えば、科学技術であれば、それをできるだけ使わないようにする方向と、技術を積極的に用いて環境を保護していく方向が考えられます。

いろいろな分野からの  
アプローチ



学部別出題例

【A大学（経営情報学部）】

地球規模での環境破壊を止めるために、個人または社会全体ですべきことについて、自分の考えを800字以内で述べる。

【B大学（医療福祉マネジメント学部）】

ここ115年の平均気温の平年差に関する資料を参考にして、自分にとって身近な問題として「地球環境問題」を捉え、解決策を600字以内で述べる。

【C大学（環境学部）】

生分解性プラスチック使用の利点と欠点を述べた文と表より、海洋汚染問題解決に向けた改善方法などを書く。(500字)

【D大学（スポーツ健康科学部）】

「地球温暖化」を主題（テーマ）にして考えを600字以内で述べ、最もふさわしい副題をつける。

生菓子など劣化の早いものには「消費期限」、缶詰など比較的劣化の遅いものには「賞味期限」が表示されます。

消費者は「食のブランド品」(〇〇産の△△)をありがたがったり、食に対する不安から国産品を欲しがったりします。

法令遵守のことです。

2003年に牛トレーサビリティ法が、2009年に米トレーサビリティ法が制定されました。

罰則を与えるという消極的な対策だけでなく、生産者や販売者の責任感が高まるような、より積極的な施策も考えてみます。

食品ロスの約半分は家庭から排出されています。

正式名称を「食品ロスの削減の推進に関する法律」といい、2019年に施行されました。

# 食の問題

p.29の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



私たちが生きていくうえで、食料を手に入れること、「食の安全・安心」を確保することは、最重要課題の1つです。安全・安心な食生活を送るために、何が必要かを考えてみましょう。

## 食の安全・安心

現状と問題点

「食の安全・安心」をおびやかす事件

健康被害や消費者の不安

- ・BSE(牛海綿状脳症)など家畜の伝染病の発生
- ・消費期限の書き換え
- ・原材料の産地偽装
- ・食中毒の発生

ほかにはどんな「食の安全・安心」に関する事件が起きているだろう。



原因の例

- ・コスト重視の考え
- ・人の健康や命に関わるものを扱うことへの意識の低さ
- ・コンプライアンス意識の低下

生産者や加工業者など もうかればよいという意識

消費者 安いほうがよいという意識

不十分な安全確保措置

「食の安全はあって当たり前」、「食の安全は簡単に手に入る」という思い込み

対策

食品トレーサビリティ = 食品の生産から最終段階までの流通経路をたどることができるシステム。

HACCP(ハサップ) = 国際的な衛生管理の手法。日本では2021年より原則として義務化された。

▼「食の安全・安心」のためにはどのような対策が有効か、考えてみましょう。

・生産者や加工業者、... 販売者の意識を高めるためには

**安全確保のための取り組みを支援する。食品に生産者の名前や写真を付ける。**

・消費者として気を付けるべきことは

**値段のみで食品を選ばない。できるだけ地元の信頼できる食品を購入する。**

## 食品ロス問題

食品ロス(フードロス) = まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品のこと。

→ 事業系食品ロス 生産・製造・流通・小売の過程で発生する食品廃棄物

→ 家庭系食品ロス 家庭から発生する食品廃棄物

▼「食品ロス」を削減するために行われていることや私たちにできることを挙げてみましょう

**食品ロス削減推進法などの法整備。フードバンクの活動。飲食店では注文しすぎず、食べ残しをしない。食べきれぬ量の食材を購入する。**

品質に問題がないにもかかわらず市場に流通できない食品を引き取り、食べ物の支援が必要な人に提供する取り組みです。

## 食糧問題

現状と問題点

飢餓 = 長期にわたって食べ物を食べられず、栄養が不足し、生活に支障をきたしている状態。

慢性的な飢餓

世界で飢餓の影響を受けている人

約8億3千万人(2021年)

出典:『世界の食料安全保障と栄養の現状』(国連機関)

原因の例

貧困のため、種や肥料を購入できず、食料を生産できない。

干ばつや洪水などの自然災害により、農作物が被害を受ける。

先進国の食品ロス(p.8参照)を開発途上国に届ける手段がない。

世界全体では十分な食料がありますが、そのほとんどが先進国に集中していることが飢餓の原因の一つです。

対策

持続可能な農業の推進

食品ロスの削減

▼飢餓をなくすためにどのような取り組みが行われているでしょうか。

**先進国によるODA(政府開発援助)を通しての支援活動。自然災害に左右されない農業の確立。食品ロスの削減。**

SDGsの17の目標の中にも「飢餓をゼロに」という目標があるよ。(p.35参照)



国連の機関であるFAO(国連食糧農業機関)やWFP(国連世界食糧計画)は、飢餓を撲滅する活動をしています。

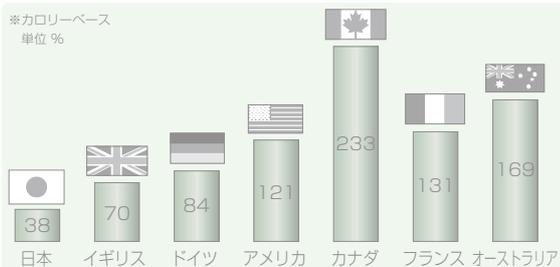
## 食料自給率

日本の食料自給率の低さ

自給率の高い米よりも、原料を輸入に頼るパンなどを食べるようになった。

外食や加工食品の消費が増えて、生産が追いつかなくなった。

食料自給率の国際比較(2019年)



▼日本の食料自給率はどのくらいですか。

**およそ40%。**

▼それは、他の先進国と比べてどうですか。

**とても低い状態にある。**

最近は外食以外に、調理済み食品を買ってきたり、宅配サービスを利用したりして家で食べる「中食(なかしょく)」が増えていきます。

日本は農産物の輸入が非常に多い国です。

食料自給率向上の必要性

▼食料自給率を向上させる方法を考えてみましょう。

・生産者側の... **農地規模を大きくする。品質改良をする。食糧廃棄物を飼料にする。**

・消費者側の... **米中心の食生活にする。地産地消を心掛ける。「もったいない」の精神や「いただきます」という感謝の心を大切にする。**

飼料の輸入を少なくすることが、自給率の向上につながります。

地元でとれたものを地元で消費することです。

農業は、洪水を防ぐなどの防災機能、空気をきれいにする大気浄化機能の役割も担っています。

政府は2030年度の目標を45%(カロリーベース)としています。

# 「食の問題の中で最も関心のあること」

論点は  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①食に関する問題の中で関心のある話題を1つ取り上げる。
- ②その食の問題の現状と原因を押さえる。
- ③今後の取り組みについて、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、食に関する適切な事例を取り上げることができたかどうか評価の対象となります。「小論文まとめワーク」では「食の安全・安心」、「食品ロス問題」、「食糧問題」、「食料自給率」の4つを取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断する必要があります。

次に、その問題が引き起こしている状況（現状）と、その問題がなぜ生じてしまったのかという原因についてしっかりと書けているかどうか問われます。採点者は、生徒が一般的な知識を持って

いるかという点も確認しています。

また、取り上げた食に関する事例への対策として、企業、地方自治体の対策や、政府が取り組んでいるような政策を正しく理解しているか、あるいは、自分自身が気をつけるべき身近な取り組みとして述べているかもポイントとなります。本来は両方をバランスよく述べるのが最も望ましいのですが、最低限どちらか一方の要素に関して、他人事ではなく自分が関係している問題として、この課題を前向きに捉えているかも評価のポイントになります。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

✕「最近、テレビで食に関する問題が取り上げられていた。」

➡○取り上げられていた内容を具体的に示す。

食に関するどのような問題が取り上げられていたのかを示しましょう。例えば「最近、集団食中毒についてのニュースを見た。〇〇市内の病院で、複数の入院患者や職員がノロウイルスによる食中毒にかかったという。」のように、その内容を具体的に書くことによって、知識がしっかりあることを示すことができます。

✕「食品偽装をする生産者はよくない。」

➡○「よくない」行為を防ぐための具体的な改善策を示す。

「よくない」ことがなぜ起こるのか、そのためにどうすればよいのかを考えるのが小論文です。そのような食品偽装が行われてしまう「原因」を考察し、その問題を解決するための具体的な「改善策」を提案してみましょう。

✕「食品ロスを削減するために政府には頑張ってもらいたい。」

➡○自分には何ができるのかを考える。

たしかに、食品ロスの削減のためには、個人だけではなく国や自治体といった大きな単位での取り組みが必要です。しかし、私たち一人ひとりが何もしなくてもよいというわけではありません。国や自治体の取り組みにはどのようなことが必要で、そして自分にはどのようなことができるのか、それを明らかにすると、主体性

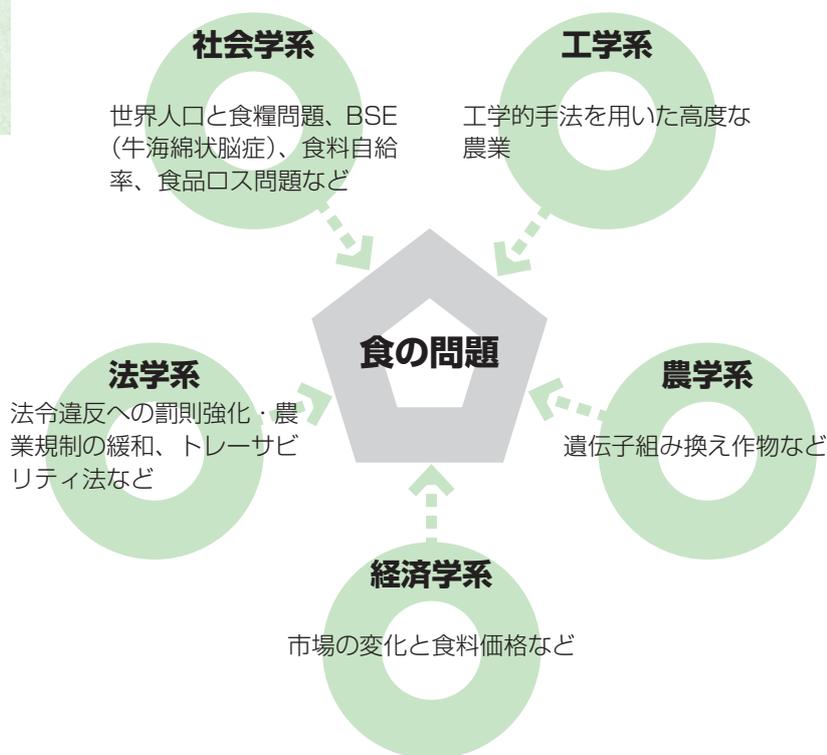
の感じられる文章を書くことができます。

✕「私は、家でごはんを残さず食べるようにしている。賞味期限切れで廃棄することがないように、賞味期限の近づいているものは早めに食べるようにしている。また、飲食店でも注文しすぎないようにして……」(以下、取り組んでいることが延々と書かれている)

➔ ○ 1つの「心構え」として簡潔に示す。

「食品ロス削減のために心掛けていること」を具体的に書くことはよいことですが、ただ書き並べるだけではいけません。食品ロス削減の方法は非常に多いため、そのような具体的な対策例は2つか3つに絞り、私たちが「食品ロス」についてどのように考えていくかという「心構え」で文章をまとめるとよいでしょう。「心構え」の内容としては、例えば、一人ひとりがどのような食品を購入するべきかという意識や、食べ物のありがたみを実感していかなければならないという意識が考えられます。

いろいろな分野からの  
アプローチ



学部別出題例

【A大学 (医学部)】

「食品の安全」を確保するために必要なことを1000字以内で述べる。

【B大学 (農学部)】

大量の食品ロスが発生する原因としてどのようなことが考えられるか、そして食品ロスを減らすためにはどのような努力をするべきかについての考えを400字以内で述べる。

【C大学 (応用生物科学部)】

感染症の拡大や人口増加による世界の食料供給の混乱を危惧する文より、取り組むべき課題などを述べる。(字数不明)

【D大学 (経済学部)】

主な先進国の食料自給率および日本の食生活の変化の推移を表したグラフを参考にして、日本の状況を明らかにしながら、問題点や対策を600字以内で述べる。

# 情報社会

p.30の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



インターネットは今や私たちの生活に欠かせない存在です。インターネットが私たちの生活にどのような影響をもたらすかを考察し、様々な課題にどう対処するべきかを考えてみましょう。

## 日本におけるインターネットの利用の広がり

インターネットの利用が広がった理由としては、光ファイバーなどのブロードバンド回線の普及、魅力のあるコンテンツ（動画やショッピング）の増加などが挙げられます。

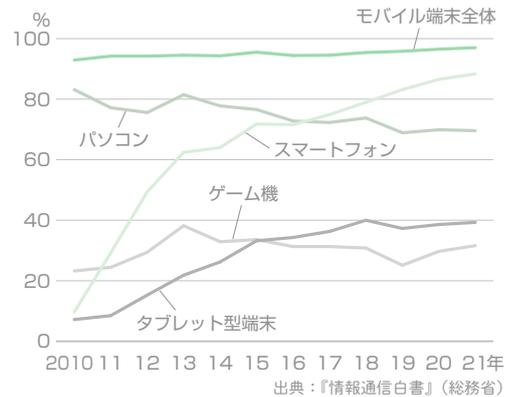
2017年には、スマートフォンの世帯保有率がパソコンの世帯保有率を超えました。

中学生から40代までの世代では、2008年の時点で既にインターネット利用率が9割を超えています。

グラフ1 インターネット利用率の推移

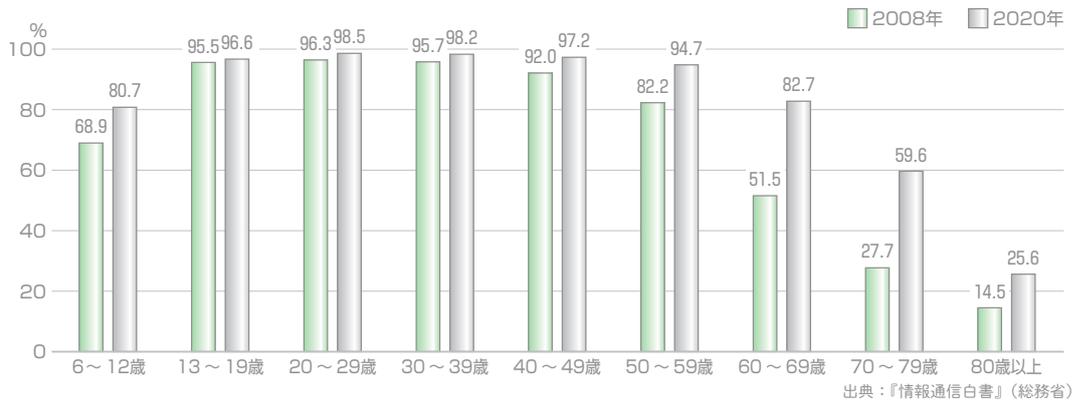


グラフ2 情報通信機器の世帯保有率の推移



グラフ3

年齢階層別インターネット利用率



▼グラフ1～3を参考にして、日本におけるインターネットの利用状況をまとめてみましょう。

3つのグラフのそれぞれの特徴をつかもう。



- ・グラフ1からわかること **90年代後半からインターネット利用率が急上昇し、現在は80%以上が利用している。**
- ・グラフ2からわかること **2010年からスマートフォンの世帯保有率が伸び、2017年にはパソコンを超えた。タブレット型端末の保有率も徐々に伸びている。**
- ・グラフ3からわかること **どの世代も2008年と比較して2020年には利用率が上昇している。中でも、60代、70代の伸びが著しい。**

時間や距離の制限を超えてアクセスできるのが、インターネットの利点の1つです。

自宅にしながら仕事を行う「テレワーク」が定着してきています。

## インターネットの活用法とプラス面・マイナス面

▼次の活用法①～④について、それぞれのプラス面・マイナス面を挙げてみましょう。

活用法① コミュニケーションや情報発信



○プラス面 **時間や場所を選ばず発信できる。**

×マイナス面 **正しく伝わらない場合がある。**

活用法② ニュースの閲覧や情報の検索



○プラス面 **すぐに関覧や検索ができる。**

×マイナス面 **誤った情報が紛れている可能性がある。**

主にインターネット上で発信・拡散される虚偽のニュースは、フェイクニュースと呼ばれます。

活用法③ インターネットショッピング



○プラス面 **外出せずに購入できる。**

×マイナス面 **実物を見ることができない。詐欺にあうリスクがある。**

活用法④ オンライン決済



○プラス面 **小銭を出す手間が省ける。**

×マイナス面 **通信トラブルの影響を受ける場合がある。**

外出に支障のある人にとっては、特に重要な意味を持ちます。

偽のWebサイトに誘導して、クレジットカードの番号などの情報を盗もうとするフィッシング詐欺などがあります。

## デジタル・ディバイド（情報格差）

デジタル・ディバイド = 情報技術を使いこなす能力のある者となない者、パソコンなどの情報機器やインターネットを利用できる環境にある者となない者の間で生じる格差のこと。

▼デジタル・ディバイドによって不利になりやすいのはどのような人々でしょうか。

**高齢者、視聴覚障がい者、低所得者層、発展途上国の人々など。**

▼デジタル・ディバイドを解消する方法としてどのようなことが考えられるでしょうか。

**パソコンなどICT機器の教室の開催、相談場所の設置。**

誰もがインターネットを利用できるようにするにはどうしたらいいだろう。



国は、デジタル・ディバイド解消に向けて技術開発の助成を実施しています。

情報通信技術を利用できる環境が整備されているかどうかは、地域間、国家間の競争にも影響を与えることとなります。

# 「インターネットのプラス面、マイナス面」

論点は！  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①インターネットの利用状況（現状）を押さえる。
- ②インターネットのプラス面とマイナス面を取り上げる。
- ③今後の課題について、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、インターネットが私たちの生活の中にどれだけ浸透してきているのかという現状を押さえる必要があります。「小論文まとめワーク」では「インターネット利用率の推移」「情報通信機器の世帯保有率の推移」「年齢階層別インターネット利用率」について取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断することが必要です。

次に、インターネットが具体的にどのような場面で用いられているのかという「活用法」を挙げ、それぞれの活用法について「プラス面、マイナス

面」を考えていくのが、この課題の最大のポイントです。同じ活用法についてプラス面とマイナス面の両方を述べることができれば、文章の展開がよりスムーズになりますが、異なる活用法について述べていても、まずは、それぞれの例をしっかりと挙げるのが大切です。

最後に、インターネットに対するこれからの課題を提案することになるのですが、ここでは「小論文まとめワーク」にある「デジタル・ディバイド」を取り上げても構いませんし、上記で挙げたマイナス面を改善するような提案が出てきても構いません。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

✕ インターネットの普及や利用に関する「知識」の部分が長すぎる。

➡ ○ 「知識」は簡潔にまとめる。

「小論文まとめワーク」を参考にしたり、あるいは別のところで聞いたり調べたりして、課題に対する知識を得ると、ついそれを多く書いてしまいがちです。もちろん、インターネットがどのように広がっていて、またどのような場面で利用されているのかという説明を書くことは必要ですが、そればかりを多く書いて、この課題で求められている「プラス面」や「マイナス面」の記述が少なくなってしまうのは問題です。

✕ インターネットの「プラス面」と「マイナス面」がどちらか一方しか書かれていない、もしくは著しくバランスが悪い。

➡ ○ 「プラス面」と「マイナス面」の両方についてバランスよく書く。

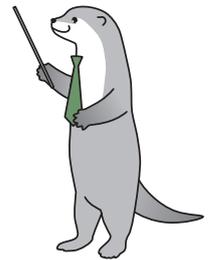
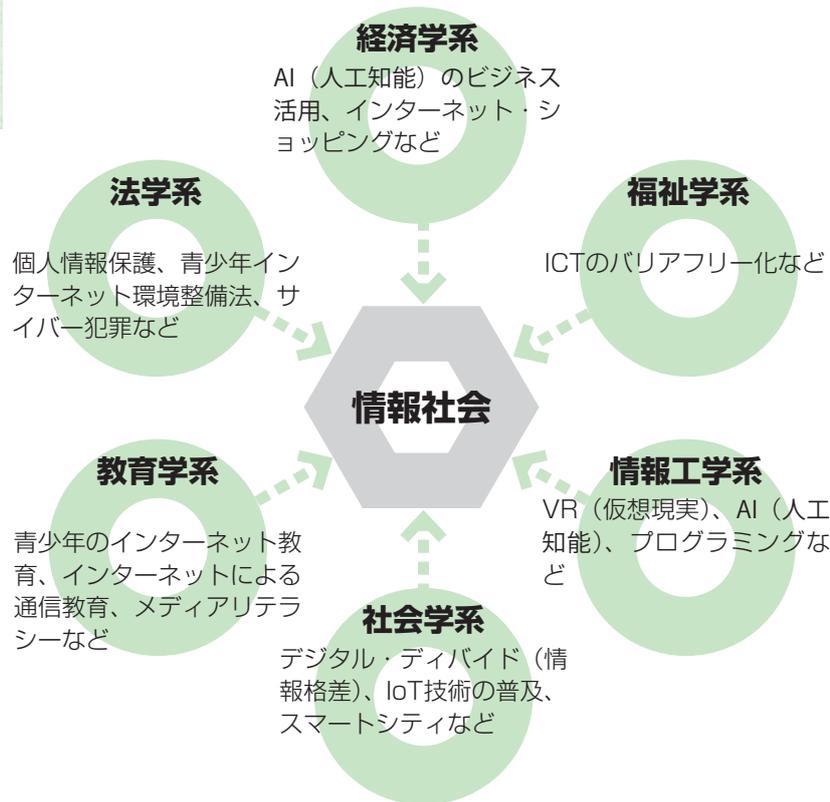
今回の課題は、インターネットの「プラス面」と「マイナス面」の両方に触れる必要があります。よい部分というのは行き過ぎると悪くなってしまうものですし、悪い部分も見方を変えるとよい部分になることがあります。すべてに当てはまるわけではありませんが、プラス面とマイナス面は表裏の関係にあるという意識を持って、両者をバランスよく書いていくようにしましょう。

## ✕「インターネットは怖いので使用しないほうがよい。」

### ➡ ○ インターネットを活用する方向で、問題点の改善策を考える。

インターネットの「マイナス面」だけを重視して、インターネットを使わないほうがよいという主張をしまうと、情報化が進む現代社会を完全に否定してしまうことになります。問題点をいかに克服するかという改善策を提案したり、マイナス面をしっかりと意識しながら慎重に使っていくという主張をしたり、あくまでもインターネットをどのように活用していくのかを述べたほうがよいでしょう。

#### いろいろな分野からの アプローチ



#### 学部別出題例

##### 【A大学（総合情報学部）】

情報技術の発達により変化した社会生活のプラス面とマイナス面について、具体的な例を挙げて600字以上800字以内で述べる。

##### 【B大学（法文学部）】

便利なツールである一方で誤った使い方で事件が起きているSNSについて、どのように利用すべきかを書く。（1200字）

##### 【C大学（経済学部）】

パソコンや携帯電話の利用状況や、コミュニケーションの手段に関する複数の図や文章を参考に、様々なコミュニケーション手段がどのような場面に適しているのかを述べる。（600字）

##### 【D大学（経済学部）】

公共交通機関での携帯電話やインターネット利用に関する意識調査の結果を示す資料より、意見を述べる。（800字）

誰もが歳をとり、誰もが障がいを抱える可能性があります。高齢者や障がい者の困難を他人事として捉えるのではなく、自分にとって身近な問題として捉える姿勢がほしいところです。

# 福祉

p.31の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



私たちが暮らす社会には、様々な障壁に突き当たり、困難を抱えながら生活を送っている人がいます。生活上の障壁を取り除くためには、どのような対策が必要かを考えてみましょう。

## 高齢者や障がい者の増加

高齢者（65歳以上の人々）の増加

日本の65歳以上の割合は総人口のおよそ30%（p.20参照）。

身体障がい者の増加

日本の在宅の身体障がい者（手帳所持者）は約430万人。そのうち、70%以上が高齢者。

高齢者や障がい者の生活の援助を拡大・充実させる必要性

高齢者の特徴

- ・体力の低下
- ・足腰が弱る
- ・判断力の低下 など

様々な障がい者の特徴

- ・歩くことができない
- ・目が見えない
- ・音が聞こえない など

障がい者であり高齢者でもある人が増えているのね。



障がい者であるとともに高齢者であるという点で、生活上の困難を二重に抱えている人々が増えていることに注意しましょう。

▼生活の中で高齢者や障がい者が困っていることを挙げてみましょう。

・道路で …… **放置自転車があり車椅子で通ることができない、車道と歩道の間に段差があって車椅子で道路を渡ることが難しい、など。**

・公共交通機関で … **バスや電車での乗り降りが難しい、長時間立ち続けるのが辛い、など。**

・建物や駅で … **玄関でかがみながら靴を脱ぐことが難しい、階段の昇り降りが難しい、券売機の操作が難しい、点字や音声での案内が少ない、など。**

・自宅で …… **階段の昇り降りが難しい、風呂にまたいで入ることが難しい、床の少しの段差でつまずいてしまう、など。**

「高齢者の特徴」と「様々な障がい者の特徴」を手掛かりとして、生活の各局面でどのような障がいが生じるか想像しましょう。

## 共生社会の実現

**共生社会** = 誰もが尊重し合い、お互いのあり方を認め合って、人生を生き生きと送ることができる社会。

⇒共生社会の実現のためには、障壁（バリア）を取り除く必要があります。

**バリアフリー** = 人々が生活の中で抱えている様々な障壁（バリア）を取り除くこと。

▼身の回りでのどのようなバリアフリー化が可能か考えてみましょう。

足が不自由な人、目が不自由な人など、様々な障がい者がいる点に注意しましょう。

・道路で …… **でこぼこを埋める、自転車と歩行者を分離した歩道を作る、車道と歩道の間の段差を埋める、音の出る信号機を設置する、など。**

・公共交通機関で … **ノンステップバスやリフト付きバスを増やす、車両内に車椅子スペースを設置する、など。**

・建物や駅で … **玄関にスロープを付ける、階段に手すりを付ける、案内の字を大きくする、点字や音声での案内を増やす、など。**

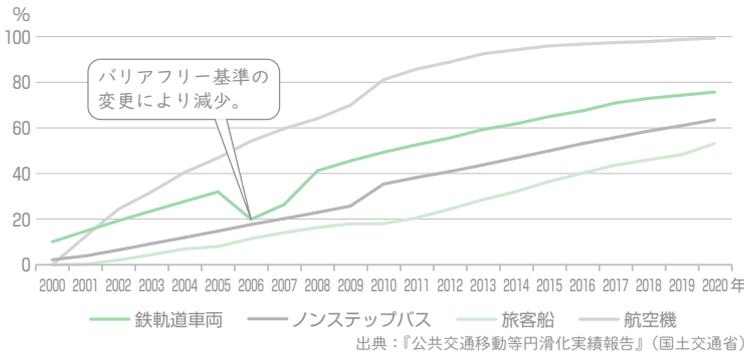
・自宅で …… **階段に手すりを付ける、玄関に手すりや腰を掛けるスペースを設ける、など。**

目の不自由な人のために点字ブロックを敷設することも考えられます。ただし、点字ブロックは車椅子の通行の妨げになるなど、利害が対立する場合があります。

交通バリアフリー法が制定された2000年以降、車両などにおけるバリアフリーが着実に進んでいることに着目します。

## バリアフリー化の推進

車両などにおけるバリアフリー化の推移



ハートビルは、「heartful」と「building」を組み合わせた和製英語です。

## 法律の整備

1994年 「ハートビル法」制定

建築物などのバリアフリー化を努力義務に

2000年 「交通バリアフリー法」制定

駅などのバリアフリー化を努力義務に

2002年 「ハートビル法」改正

バリアフリー化を努力義務から義務に

2006年 「バリアフリー法」制定

「ハートビル法」と「交通バリアフリー法」を統合・拡充

2021年 「改正バリアフリー法」  
全面施行

全国のバリアフリー化を一層推進

⇒バリアフリーの実現に向けて、国や自治体は段階的に進んだ法や条例に沿い、都市や地域の環境を改善しています。

高齢者や障がい者とともに平等な生活をする状態をノーマルとみなし、社会から排除しないようにしようとする考え方を、ノーマライゼーションといいます。心のバリアフリーは、ノーマライゼーションを実現するために不可欠な要素と言えます。

## 心のバリアフリーの推進

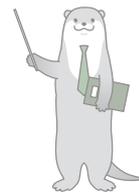
心のバリアフリー = 様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと。(出典：「ユニバーサルデザイン2020行動計画」)

⇒バリアフリー社会を実現するためには、「思いやりの心」を持って様々な人と接することも大切です。

▼心のバリアフリーを広めるための取り組みとして、どのようなことが考えられるでしょうか。

障がいのある人と触れ合う機会を設ける、高齢者や障がい者の疑似体験をする場を設ける、ポスターなどで多様な人への理解を促す、聴覚障がいのある人には手話や筆談でコミュニケーションをとる、心のバリアフリーノートを活用する、など。

SDGsの17の目標の中にも「すべての人に健康と福祉を」という目標があるよ。(p.35参照)



社会には障壁が存在し、その障壁を取り除く必要があるということに気付くことが大切です。また、思い込みでサポートしてしまう可能性がありますので、コミュニケーションをとって本当に必要なサポートをすることが求められます。

# 「バリアフリーの実現のために必要なこと」

論点は！  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①高齢者や障がい者を取り巻く障壁（バリア）にはどのようなものがあるかの知識を取り上げる。
- ②バリアフリーに向けての地域や行政の取り組みを押さえる。
- ③私たち自身の取り組みについて、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、現在の日本における高齢者や障がい者の現状について簡単に示すことが求められます。「小論文まとめワーク」に掲載されている統計資料などから、少なくとも現代社会において、高齢者や障がい者の数が増加しているという状況を説明しておきたいところです。

次に、高齢者や障がい者が突き当たっている「障壁（バリア）」そのものの説明をすることが必要になります。「小論文まとめワーク」では道路、建物や駅、公共交通機関、自宅という状況に分けて取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断することが必要です。

そして、事例で取り上げたバリアをなくすにはどのような対策をとればよいのかを論じるうえで注意すべき点があります。それは、地域や行政が行う、いわゆる「環境整備」に関する物理的な側面と、「心のバリアフリー」と呼ばれる心理的な側面の両方の要素を含めるのが望ましいということです。前者はノーマライゼーションに基づくもので、中でも物理的な障壁を取り除くことを目的とする具体的な対策には、主に税金などが投入される必要があります。後者は、私たち一人ひとりが、「思いやりの心」を持って様々な人たちと接することの必要性を説くものです。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

✕ 障壁（バリア）に関する「知識」の部分が長すぎる。

➡ ○ 「知識」は簡潔にまとめる。

「小論文まとめワーク」を参考にしたり、あるいは別のところで聞いたり調べたりして、課題に対する知識を得ると、ついそれを多く書いてしまいがちです。もちろん、高齢者や障がい者が突き当たる「バリア」がどのようなものかという説明を書くことは必要ですが、そればかりを多く書いて、肝心の「対策」の記述が少なくなってしまうのは問題です。

✕ 「バリアをそのままにしておくのはよくない。」

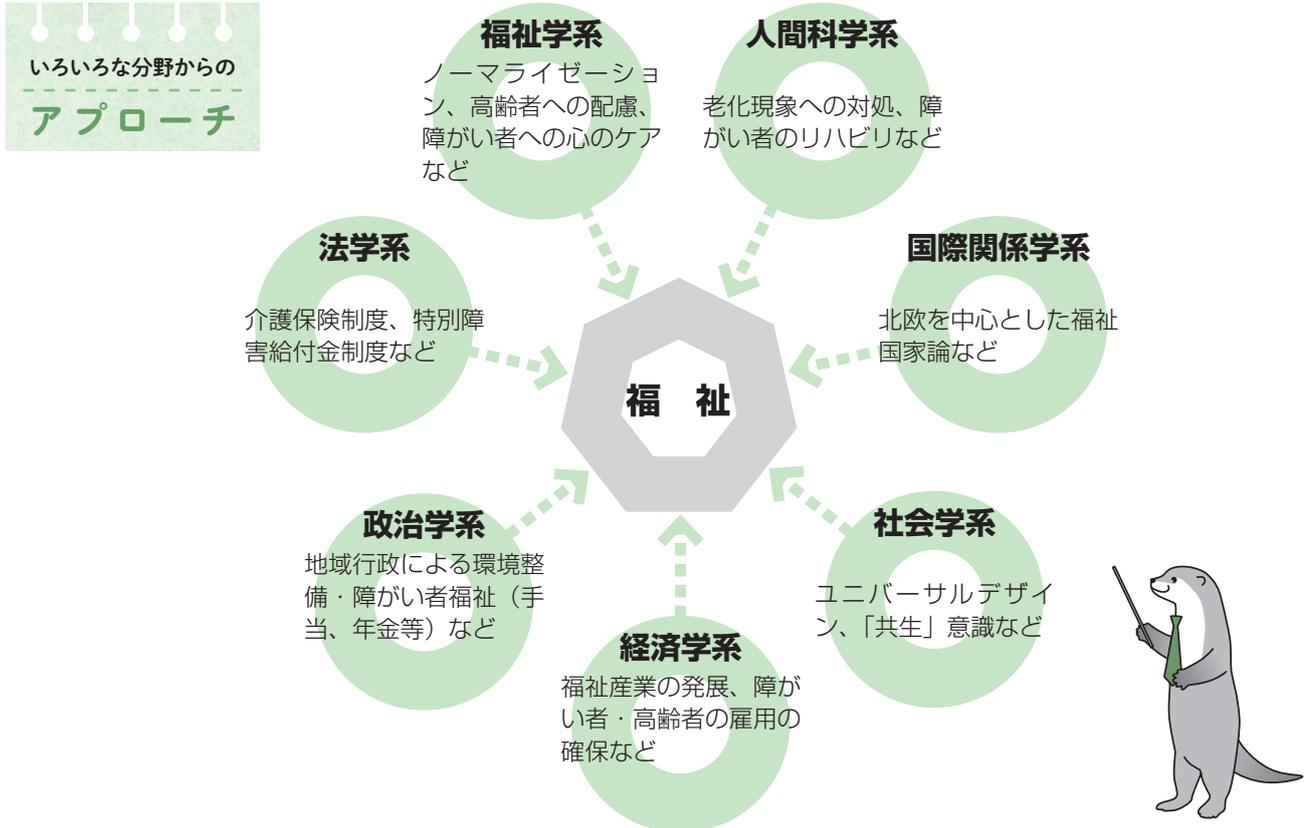
➡ ○ 状況を踏まえ、改善策を前向きに示す。

「よくない」のだとしたら、その「よくない」ことがどのようなものであり、それを克服するためには何が必要かを考えるのが小論文です。高齢者にとってのバリアと障がい者にとってのバリアに分けて考えることで、それぞれの問題点が見えてきます。もちろん、中には共通する問題点もあるでしょう。それを明らかにしたうえで、その問題点をどのように解決していくのかを論じていくことが大切です。

## ×「バリアをなくすために地域や行政には頑張してほしい。」

### → ○「私たちが持つべき意識」にも目を向け、複眼的に考える。

高齢者や障がい者が感じる障壁（バリア）の多くは物理的なものであり、それらを取り除くためには地域や行政による環境整備が必要です。その意味で、地域や行政にしかできないことというのは確かに存在します。しかし、たとえ環境が整っていたとしても、そこで生活する私たちに、高齢者や障がい者に対する配慮がなければ意味がありません。形だけ整っていても、心が伴わなければ本当のバリアフリーは成立しないのです。その意味で、私たち自身がどのようにしていくべきなのかという「心構え」にも触れるようにしてください。



## 学部別出題例

### 【A大学（看護学部）】

聴覚障がいは情報障がいであるという趣旨の文章を読み、障がいを持つ人々のために、社会は災害に対してどのような備えをしたらよいのかを述べる。（600字）

### 【B大学（社会福祉学部）】

財政難のために行政の福祉サービスが抑えられ、地域でのボランティア活動やNPO活動が活発になる流れに賛成か反対かを明確にして、複数の図を用いて今後の地域のあり方を1200字以内で述べる。

### 【C大学（人間社会学部）】

高齢者が食料品を入手するのに不便を感じる地域の増加を危惧する文と図より、対策実施上の課題などを述べる。（800字）

### 【D大学（社会福祉学部）】

課題文を読み、「優先席」についての意味や意義について、自分の考えを600字以上800字以内で述べる。

# 少子高齢社会

p.32の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



日本では少子化や高齢化が急速に進み、今後さらに進むことが予想されます。少子化や高齢化が進んだ理由を考察し、私たちはどう対処するべきかを考えてみましょう。

先進国の年少人口割合は、アメリカ約19%、イギリス約18%、フランス約18%、ドイツ約14%です。

一般的に、高齢者人口割合が7%を超えた社会を高齢化社会（aging society）、14%を超えた社会を高齡社会（aged society）と呼びます。

2065年には約40%に達し、2.6人に1人が高齢者という社会になると推定されています。

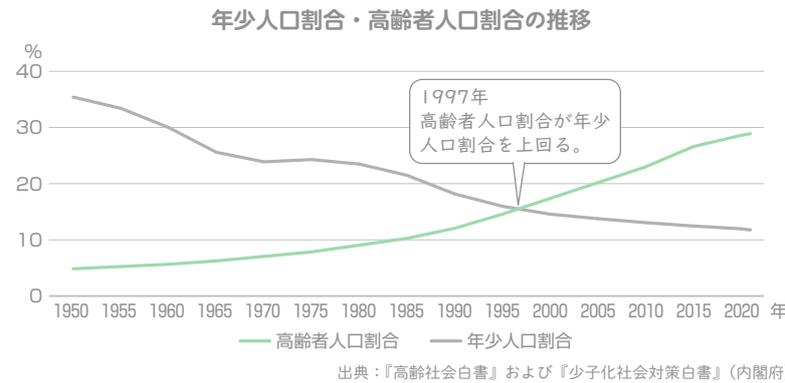
高齢者人口割合が年少人口割合を上回っている点に注意しましょう。

配偶者に先立たれた人の一人暮らしも多いです。

平均寿命は、男性81歳、女性88歳まで延びています。

## 日本の人口構成の変化

総人口	人口の3区分（2021年） 出典：『高齢社会白書』（内閣府）
約1億2,600万人	0～14歳＝年少人口（子ども）……………11.8% 15～64歳＝生産年齢人口（大人）……………59.4% 65歳以上＝高齢者人口（お年寄り）………28.9%



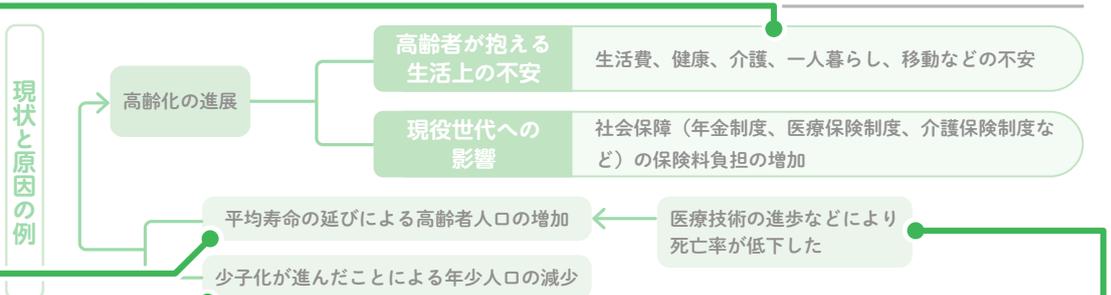
日本は世界で最も高齢化が進んだ国となっているよ。



▼上図から、年少人口割合や高齢者人口割合のおおよその動向と、両者の関係について読み取りましょう。

● 年少人口割合が減少傾向にあるのに対して、高齢者人口割合は上昇傾向にある。また、1997年以降、高齢者人口割合は年少人口割合を上回っている。

## 高齢化問題



## 対策

▼高齢者の抱える不安を解消するために、どのような対策が考えられるでしょうか。

**定年延長や年金制度の維持、医療保険制度や介護保険制度の充実、疾病の予防運動、地域の高齢者支援、バリアフリー化、公共交通機関の維持、など。**

「少子化問題」の説明を参考にします。

生活環境の改善、食生活、栄養状態の改善も影響しています。

## 少子化問題

合計特殊出生率が2.1を下回ると、人口が減少するとされています。

第1次ベビーブーム期とは、1947～49年を指します。第2次世界大戦が終わり、国民が故郷へ帰ったことによって、多くの子どもが生まれました。そのさらに子どもの世代が、第2次ベビーブーム世代（1971～74年）です。

子どもの数の減少

	第1次ベビーブーム期 (1947～1949年)	現在 (2021年)
年間出生数 (1年間に生まれる子どもの数)	約270万人	約81万人
合計特殊出生率 (1人の女性が一生の間に生む平均子ども数)	約4.3	約1.3

人口学では、1.5未満の国を、「超少子化国」と呼ぶことがあります。

▼少子化が進むと、どのような問題が生じてくるのでしょうか。

**生産年齢人口（15～64歳）が減少して労働力が低下する、年金制度・医療保険制度・介護保険制度の保険料の収入が減る、地域の防犯・防災活動が弱まる、など。**

平均初婚年齢は、夫が31歳、妻が30歳にまで高まっています。

現状と  
問題点

原因の例

未婚化（結婚しなくなること）、晩婚化（結婚する年齢が遅くなること）

働く女性の増加、「結婚適齢期」という考え方が薄れたことなど

若い世代の結婚観の変化など

夫婦から生まれる子どもの数の減少

仕事と子育ての両立が難しい、経済的負担が大きいなど

地域の子育て支援の不足など

高学歴化が進み、自分の能力発揮の場を失いたくないと思う女性が増えたことも関係しています。

▼生まれる子どもの数を増やすために、どのような対策が考えられるのでしょうか。

- ・仕事と子育ての両立 …… **結婚後も働けるようにすること、(男女ともに) 育児休業を増やして残業を減らすこと、保育所の整備、など。**
- ・経済的支援 …… **出産・子育てへの支援金の増額、子育てへの税金控除の引き上げ、など。**
- ・その他 …… **お見合いやマッチングサービスの活用、子育ての相談ができる場所の設置、など。**

高齢の祖父母に頼れないこと、近所同士の助け合いが減っていることなども関係しています。

対策

子どもを産みやすく、育てやすい社会づくりが必要なのね。



女性に出産や育児を強いるような対策は好ましくありません。

就労と育児が両立できるような社会づくりが大切で、そのためには企業側の努力も求められます。

# 「少子高齢化が進んだ原因とこれからの課題」

論点は  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①少子高齢化がどのようなものであるかの知識と問題点を取り上げる。
- ②少子高齢化問題の現状と原因を押さえる。
- ③今後の取り組みについて、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、原因や課題を述べるために「少子高齢化」そのものの説明が必要になります。「小論文まとめワーク」では「年少人口割合・高齢者人口割合の推移」、そして少子化問題では「合計特殊出生率」などを取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断することが必要です。

次に、「少子高齢化」を「少子化」と「高齢化」に分け（もちろん人口バランスが崩れたのは2つの現象が複合的に生じた結果ですが）、それぞれの現象が引き起こしている状況（現状）と、その現象がなぜ生じてしまったのかという原因につい

てしっかりと書けているかが問われます。

最後に、少子高齢化社会に対する私たちのこれからの課題を論じるうえで、注意すべき点があります。少子化問題の対策として「生まれる子どもの数を増やす」ための提案が考えられますが、その場合は女性に出産や育児の負担を無理強いするものであってはなりません。「産みやすく、育てやすい」社会づくりの提案をすることが大切です。また、少子化を悪いことと捉えずに、そのような社会での折り合いのつけ方に関する提案をしても構いません。高齢化に対しては、高齢者が暮らしやすい社会のための公的なサービスの充実を提案することが望ましいです。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

✕ 少子高齢化に関する「知識」の部分が長すぎる。

➡ ○ 「知識」は簡潔にまとめる。

「小論文まとめワーク」を参考にしたり、あるいは別のところで聞いたり調べたりして、課題に対する知識を得ると、ついそれを多く書いてしまいがちです。もちろん、「少子化」や「高齢化」がどのようなものかという説明を書くことは必要ですが、そればかりを多く書いて、肝心の「原因」や「課題」の記述が少なくなってしまうのは問題です。

✕ 「少子高齢化が進むのはよくない。」

➡ ○ 原因を踏まえ、取り組み方を前向きに示す。

「よくない」のだとしたら、その「よくない」ことがなぜ起こり、私たちには何が必要かを考えるのが小論文です。今回の課題では、「少子化」と「高齢化」に分けて考えることで、それぞれの問題点が見えてきます。まずは少子化が進んだ原因を、次いで高齢化が進んだ原因を考え、それが本当に一方的に「よくない」ものなのかを思案したうえで、今後の取り組み方を考えましょう。

## ✕「少子化問題を解決するために、女性はたくさん子どもを産んでほしい。」

### ➔ ○ 社会全体の仕組みに目を向け、改善策を考える。

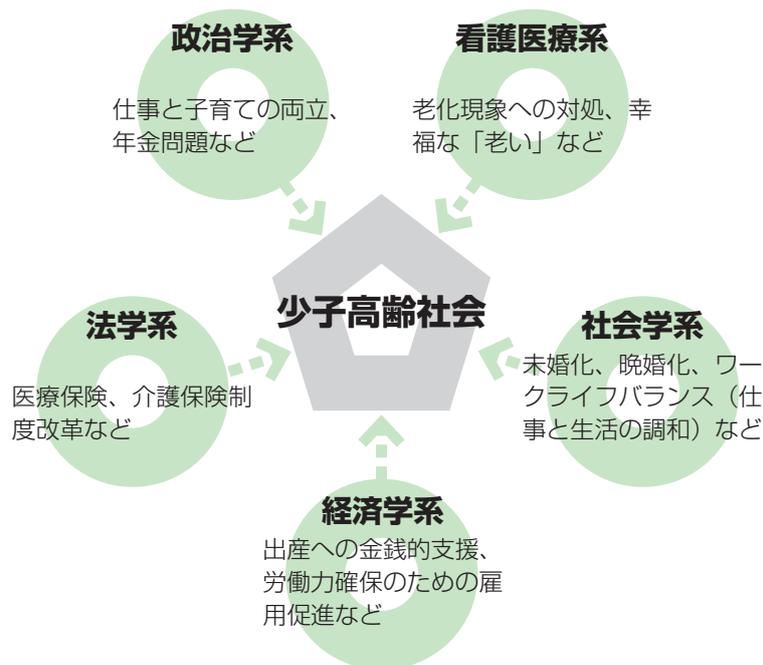
たしかに、少子化問題の解決には、生まれてくる子どもの数を増やす必要があります。しかし、出産や育児は1人で行うものではありませんし、またほかの一切を犠牲にして強制的に行わなければならないものでもありません。出産や育児がとても大切なものだからこそ、性別にかかわらず、社会全体の理解が重要なのです。国や自治体の対策や、私たち自身が持つべき意識など、課題に対してどのように取り組んでいけばよいのかを整理して書くことが求められます。

## ✕「高齢者が受け取る年金を減らそう」、「高齢者の公共サービスの負担を重くしよう」、「高齢者全員にもっと長い間働いてもらおう」（高齢者の負担を重くする提案だけが書かれている）

### ➔ ○ 高齢者の立場からも、社会のあり方を考える。

「高齢化」はあくまで現象であり、それ自体は決して「問題」ではありません。つまり、「高齢者」の存在が問題なのではなく、高齢者に対して適切な保障がなされないことが問題なのです。もちろん、人口バランスが改善されない以上、高齢者の負担が今までよりも重くならざるを得ない部分はあるでしょう。しかし、それ以前に私たちの社会は、公的サービスを充実させ、高齢者の不安解消に努めるべきなのです。私たちもいつか、高齢者になることを忘れてはいけません。

いろいろな分野からの  
アプローチ



### 学部別出題例

#### 【A大学（薬学部）】

日本において少子化が進んでいる原因と、子どもを産みやすい、育てやすい社会を実現するために必要な対策について、自分の考えを600字以内で述べる。

#### 【B大学（社会福祉学部）】

高齢者社会に関する文章を読み、自分の考えを600字以内で述べる。

#### 【C大学（看護学部）】

高齢者の子どもとの同居についての現況や推移を示した複数の資料にもとづき、高齢社会における高齢者との同居・別居の利点についての考えを述べる。（620字）

#### 【D大学（経済学部）】

日本の出生数・平均寿命・人口比率の推移を示す図より、年少人口の減少を止める政策などを述べる。（字数不明）

# 子ども論

p.33の「テーマ別 時事キーワード」も参考にしよう。



子どもは将来の社会を担っていく大切な存在です。「心豊かな子ども」を育て、社会をよりよくしていくためには、何が必要かを考えてみましょう。

地域の大人たちが子どもたちを注意したり叱ったり褒めたりなど、声をかけることが少なくなり、地域での人のつながりが弱くなったという考えもあります。

問題だけを見るのではなく、それらを引き起こしている要因としてどのようなことがあるのか、背景も考えてみます。

全国の相談所や警察に寄せられる児童虐待に関する相談対応件数は、高い水準で推移しています。

悩みや不安、混乱など、子どもたちの言葉にならない「思い」がこのような行動となって現れます。

## 問題を抱えている子どもの状況

### 子どもが抱えている問題

不登校  
ひきこもり  
いじめ  
暴力行為  
喫煙・深夜徘徊などの不良行為

ヤングケアラー  
…大人がすべき家事や家族の世話を、日常的に行っている子どものこと。

虐待  
ネグレクト

人間関係の希薄さ  
ストレスを発散できない  
心のゆとりの不足  
生活習慣の乱れ など

地域の中でのつながりの薄れ

塾などの習い事への教育過熱

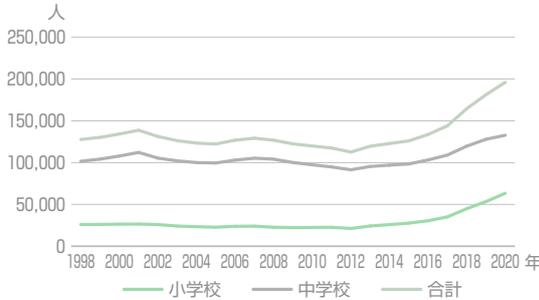
遊び方やコミュニケーション方法の変化

▼子どもを取り巻く生活環境や文化は、どのように変化してきたでしょうか。

- ・遊び方 …………… ゲームが普及したことにより、外遊びが減少した。異なる年齢の子ども同士の遊びが減少した。
- ・コミュニケーション方法 …… SNSなど、直接顔を合わせないコミュニケーションが増加した。
- ・その他 …………… 兄弟姉妹が少なくなり、親の過干渉、過保護が目立つようになった。



不登校児童生徒数の推移



出典：『児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要』（文部科学省）

児童虐待に関する相談対応件数の推移



出典：『福祉行政報告例』（厚生労働省）

▼身の回りの出来事やニュースなどで見聞きした子どもの行動として、気になる例を挙げてみましょう。

**集団でいじめを行う、思い通りにならないとすぐにキレる、遊具の順番を守らない、自分よりも小さな子どもをいじめる、他人の迷惑を考えないで騒ぐ、公共物に落書きをする、など。**

## 心豊かな子どもを育てるために

「豊かな心」……他者を思いやる心、命や人権を尊重する心、美しいものを見て感動する心など。

▼子どもが心豊かに育つためにできることは何か、次の観点から具体的に考えてみましょう。

・学校生活で… **読書の時間を設ける、道徳教育を行う、挨拶の習慣を身に付けさせる、責任ある仕事を任せる、など。**

・学校行事で… **芸術作品を鑑賞させる、伝統行事に触れる機会を設ける、など。**

・家庭で… **料理の手伝いなどの生活体験をさせる、育児の手伝いをさせる、動物の世話を任せる、よい行いは褒めて悪い行いは叱る、規則正しい生活をさせる、など。**

・地域で… **高齢者・障がい者・国籍の異なる人など様々な人たちと触れ合う機会を作る、など。**

将来の社会のために、心豊かな子どもを育てることが大切なんだね。



どうすれば新鮮な驚きや感動を味わう機会が増えるかを考えてみます。

いろいろな立場の人々と直接触れ合い、相手の立場になって物事を考えることが大切です。

両親を除けば、同年代の子どもとしか触れ合う機会を持たない子どもが増えています。まずは、「他者」と触れ合うことが重要です。

## 子どもの権利

「子どもの権利条約」(1989年・国連総会採択)

「子どもの権利条約」4つの原則 (出典:「日本ユニセフ協会」公式ウェブサイト)

- ・生命、生存及び発達に対する権利(命を守られ成長できること)
- ・子どもの最善の利益(子どもにとって最もよいこと)
- ・子どもの意見の尊重(意見を表明し参加できること)
- ・差別の禁止(差別のないこと)

SDGsの17の目標の中にも「質の高い教育をみんなに」という目標があるよ。(p.35参照)



1990年に発効し、日本は1994年に批准しました。

### 「子どもの権利条約」の定める子どもの権利

(出典:「日本ユニセフ協会」公式ウェブサイト)

#### 生きる権利

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること

#### 育つ権利

勉強したり遊んだりして、持って生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること

#### 守られる権利

紛争に巻き込まれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること

#### 参加する権利

自由に意見を表したり、団体を作ったりできること

成長段階にある子どもは身体的にも精神的にも未熟です。自立するまで十分な配慮や保護が必要のため、子どもならではの権利も定めています。

# 「心豊かな子どもを育てるために必要なこと」

論点は  
ここだ！

この課題で求められていること

- ①心豊かな子どもを育てることが、なぜ必要なのかを説明する。
- ②子どもの気になる行動を1つ取り上げる。
- ③その行動にある背景を踏まえ、これからの心構えについて、自分の考え、意見を主張する。

## 評価のポイント

この設問では、まず、心豊かな子どもを育てる必要性についての説明が求められます。よりよい社会の未来を担う子どもたちにとって、健やかに育つことがいかに大切なのかを簡潔に示すとよいでしょう。

次に、子どもに関する適切な事例を取り上げることができたかどうかの評価の対象となります。「心豊かな子ども」という表現は非常に抽象的ですので、その対極にある「問題を抱えている子ども」について論じると展開しやすくなります。「小論文まとめワーク」では「不登校」や「児童虐待」

に関する統計を取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断することが必要です。

そして、取り上げた事例が引き起こされた「背景」について、しっかりと書けているかどうか問われます。採点者は、知識として適切なものかという点も確認しています。背景を踏まえ、心の豊かさをどのように育ていけばよいのかについて述べ、自分自身、そして家庭や地域社会が気を付けるべきことを「心構え」としてまとめるとよいでしょう。



## 気を付けたい答案例とアドバイス

### ✕「最近、テレビで子どもの問題が取り上げられていた。」

#### ➔ ○ 取り上げられていた内容を具体的に示す。

子どもに関するどのような問題が取り上げられていたのかを示しましょう。例えば「最近、キレる子どもが増えているというニュースを見た。番組に出演していた教師歴何十年というベテランの先生によると、何か思い通りにならないことがあるとすぐキレる子どもが増えているという。」のように、その内容を具体的に書くことによって、あなたに知識がしっかりあることを示すことができます。

### ✕ 現在の子どもに関する事例やその子どもを取り巻く環境に関する説明の部分が長すぎる。

#### ➔ ○ 「知識」は簡潔にまとめる。

「小論文まとめワーク」を参考にしたり、あるいは別のところで聞いたり調べたりして、課題に対する知識を得ると、ついそれを多く書いてしまいがちです。もちろん、子どもを取り巻く環境がどのようなものかという説明を書くことは必要ですが、そればかりを多く書いて、肝心の「心豊かな子ども」に関する記述が少なくなってしまうのは問題です。

## ✕「子どもがなぜ問題行動を起こすのかわからない。」

### ➔ ○ 問題行動を起こす子どもが現れる原因や、そうならない子どもを育てるための改善策を具体的に示す。

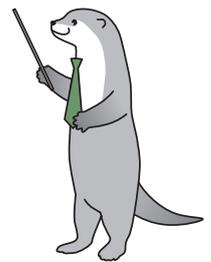
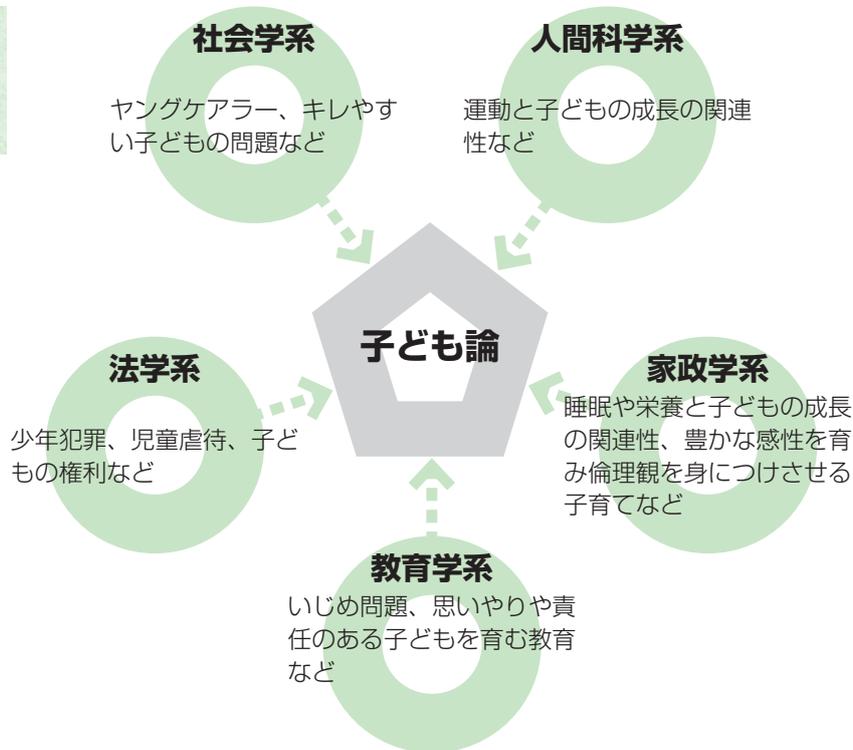
「わからない」とどまらず、なぜ問題行動を起こすのか、問題行動を防ぐにはどうすればよいのかを考えるのが小論文です。そのような子どもが現れてしまう「原因」や「背景」を考察し、その問題を解決するための具体的な「改善策」を提案してみましょう。

## ✕「心豊かな子どもを育てるために親や社会には頑張ってもらいたい。」

### ➔ ○ 自分には何ができるのかを考える。

たしかに、子どもたちを育てた親や社会の責任が一番大きいのは当然です。しかし、高校生も学校を卒業すれば、遠くない将来に社会に出ることになります。その中には親になる人も多いでしょう。社会に出ていく1人の人間として、地域や行政の取り組みにはどのようなことが必要で、そして1人の親としてはどのようなことができるのか、それを明らかにすると、整理された文章を書くことができます。

いろいろな分野からの  
アプローチ



### 学部別出題例

#### 【A大学（教育学部）】

「時間」「空間」「仲間」という3つの語を用いて、今日の子どもたちの遊びをめぐる状況と課題について、具体的事例を挙げて考えを600字以内で述べる。

#### 【B大学（経済学部）】

日本における子どもの貧困状況を説明する文と図表より、国・地方自治体・企業が実施すべき対策などを書く。(1200字)

#### 【C大学（社会福祉学部）】

子どもの教育に関わって「早寝 早起き 朝ごはん」という言葉が言われている背景について考えたことを800字以内で述べる。

#### 【D大学（子ども学部）】

課題文を読み、これから自分が子どもに関わる時、どのような姿勢で接するかを600字程度で述べる。



Q1

小論文って何ですか？



A1

小論文とは、課題に対して自分の思ったことや考えたこと、意見を書いた文章です。そこで気をつけなければならないことは大きく3つです。

1. テーマ理解 → 課題を理解しているか。

2. 構成・展開／文章表現・表記 → 読み手にわかりやすいように書けているか。

①構成・展開…読み手に伝わりやすい「流れ」で書けているか。

②文章表現・表記…誤字脱字などがなく、簡潔でわかりやすく表現されているか。

3. 知識／論理 → 自分の考えを持ち、読み手を納得させる意見を書けているか。

①知識…正しく詳しい知識を書けているか。

②論理…「根拠」と「視野」のある意見、すなわち説得力のある意見（客観性）を道筋を立てて書けているか。

この3つがそろって、その小論文は評価されることになります。

小論文の評価で大事な観点は、「客観性」（＝誰もが納得すること）です。自分の主張が読み手に伝わらなければ意味がありません。読み手に自分の考えを伝えるために、「伝え方」を意識することはとても大切です。

### おさらいポイント

- ・ 課題（テーマ）を理解すること
- ・ 伝わりやすい構成で、適切な表現で書くこと
- ・ 正しく詳しい知識で、説得力のある意見を書くこと

### 「客観性」のある文章を書くコツ

1 「なぜ・どうして」を追究する。

なぜそうなったのか、なぜそれが必要なのか。

2 「根拠や提案」は1つではなく複数挙げていく。

問題の背景は1つではない。提案には具体的なものと抽象的なものがある。

3 「メリットとデメリット」を踏まえる。

物事の多くは「よしあし」がある。どちらかだけを一方的に述べるのでは不十分である。

4 「(Yes・Noや二択の際) 自分が選ばなかった側」も意識する。

自分とは反対の立場にいる人たちの状況や考え方を把握し、自分の意見も含めて両方の考えを示す。

## Q2

# 作文と小論文の違いは何ですか？



A2

小論文を始める際の疑問に多いのが、「作文と小論文の違い」についてです。一般的には、作文は自分の体験や一般的な事実から学んだことや感想を書くもので、小論文は課題に対する意見を書くものだという表現で説明されます。ところが、感想と意見というのは境界が曖昧で、どこまでが感想で、どこからが意見なのかは判別しにくく、自分でも意識して書き分けることは難しいでしょう。

例えば「いじめ」について文章を書く時に、作文では「いじめはよくないと思います」でも成立しますが、小論文は感想で終わってしまっただけではいけません。「いじめがよくない」のであるならば、それをどうするのか（例えば「～という方法でいじめをなくす必要があります」）まで書く必要があります。

しかし、ただ自分の考えを書けばよいということでもありません。小論文にとって必要不可欠なのは、「**自分の主張を明確な論理で展開すること**」です。自分の思っていることを相手に理解させるためには、なぜそのような主張が出てきたのかの説明が避けられません。その説明の筋道こそが「**論理**」なのです。

小論文には、すべての人を納得させるような普遍的な主張が必要と思われがちですが、実際のところ、小論文の主張に普遍性はありません。なぜなら、考え・主張というものには、これが必ず当てはまるというような正解は存在しないからです。しかし、だからといってひとりよがりの文章でよいというわけではありません。そこで、小論文には、ひとりよがりにならないための「**ある程度の説得力**」が求められています。この「ある程度の説得力」こそが「**客観性**」と呼ばれるものであり、その「客観性」を獲得するために、自分の主張を支える**論理**が必要になるわけです。

たとえ主張そのものに全面的に賛成はできなくても、その主張の論理がきちんと書かれている小論文は、一般的にそうであると信じられている「常識」が並べられているだけの文章よりも、評価が高いといえるでしょう。

### おさらいポイント

- ・ 作文は、自分の感じたことを書いたもの
- ・ 小論文は、自分の意見を論理的、客観的に書いたもの

Q3

小論文の出題形式について教えてください。



A3

小論文の出題形式は大きく分けて、3つに分類されます。

1. 課題提示型
2. 文章読解型
3. 資料読み取り型

**課題提示型**では、「～について述べよ」と問われる場合や、短い文章が添えられる場合、また複数の語句がキーワードとして与えられる場合（例：「時間」「空間」「仲間」という3つの語を用いて、今日の子どもたちの遊びをめぐる状況と課題について、具体的事例を挙げて考えを述べよ。）などがあります。いずれの場合も、長い文章や資料が提示されないため、自分の経験や持っている知識から記述することになります。

※この『基礎小論文 ワーク&添削②』は、課題提示型に該当します。

**文章読解型**では、新聞のコラムや書籍などから抜粋された文章を読み、文章の要約と自分の意見の論述が求められます。「要約せよ」という設問がない場合もありますが、課題文を読み込み、筆者の意見を読み取るうえでは、要約の作業は不可欠となります。筆者の考えに対する賛成意見と反対意見の両方を考え、自分の意見の根拠を挙げていくことが必要です。

**資料読み取り型**では、グラフや表が与えられる場合や、写真やイラストが与えられる場合などがあります。複数の資料が提示される場合は、それらの資料にどのようなつながりがあるかも考える必要があります。与えられた資料が示していることを正確に読み取り、社会的な要因や背景を踏まえ、自分の意見を論述することが求められます。

ほかにも、文章と資料が組み合わせられた場合、課題文が英文で書かれている場合など、小論文の出題形式は多種多様です。

### おさらいポイント

**課題提示型**…課題が与えられ、それについて自分の意見を述べる形式  
**文章読解型**…与えられた文章を要約し、それに基づいて論述する形式  
**資料読み取り型**…グラフや写真、イラストに基づいて論述する形式

# Q4

## 小論文の出題傾向について教えてください。



A4

小論文の出題傾向は大きく分けて、2つのパターンに分類されます。

### 1. 専門分野知識重視型

### 2. 一般的テーマ型

**専門分野知識重視型**の小論文は、大学でいえば学部や学科など、その人が希望する分野に対する知識をどれだけ持っているのか、その分野に関する適性がどれだけあるのかを見るためのものです。法学部であれば、憲法の解釈、人権問題、少年犯罪などの社会的な問題に関する出題がなされます。経済学部であれば、インフレーションやデフレーションといった用語の確認問題から不況下における日本経済のあり方など、経済的なテーマに密接した問題が課題となります。

これらの対策としては、志望するジャンルに関する十分な知識を蓄えることが何よりも求められます。その分野に関する一般的な知識に加え、その分野に関心がある人たちでも「なるほど」と納得するような見識まで示すことができればということはありません。ただし、そこまで到達するためには、自分自身の興味関心とその専門分野がマッチしている必要があります。

**一般的テーマ型**の小論文は、専門分野を問わず、高校生であれば誰でも知っているであろう、またすべての高校生に考えてほしい問題が課題となります。そこでは社会的な時事問題が扱われることもあります。多くの場合その根底にあるのは、社会常識や倫理観など、普遍的なテーマです。

そして、この一般的テーマ型の小論文のほうが、専門分野知識重視型の小論文よりも奥が深いという一面もあります。なぜならば、特に専門的な知識を必要とせず、誰もがその場でいきなり書くことのできるものであるがゆえに、このような小論文の評価は単なる知識の有無では決まらず、その課題に対する考え方にオリジナリティ（個性）を加えることができているかが鍵となるからです。

### おさらいポイント

専門分野知識重視型…志望分野に関する知識が問われるもの  
一般的テーマ型…世間一般を対象とした内容が問われるもの

# Q5

## どのように文章を構成したらよいですか？



A5

小論文の構成は、主に次の2つのパターンが一般的です。

### 1. 社会で問題となっている話題について考える場合（原因追究型）

- ①現状…今、何が起きているのか ➡ 「知っていること」を書く。
- ②原因…なぜ・どうして ➡ 「多面的」に考える。
- ③提案（解決策・改善策）…どうやって・どのようにして ➡ 「具体的」な提案をする。
- ④結論（まとめ） ➡ 「心構え」のような内容で「抽象的」にまとめる。

社会で問題となっている話題に関しては、私たちがその問題にどのように対応していくのかという解決策・改善策を提案することが求められます。解決策・改善策を考える前に、まずその問題の現状を把握し、問題が生じた原因を明らかにすることが必要です。原因を明らかにすることによって、解決策・改善策の検討ができるため、このような課題で最も大切な部分は「原因」であるといえるでしょう。

※『基礎小論文 ワーク&添削②』では「環境問題」「食の問題」「少子高齢社会」がこれに該当します。

### 2. 最近話題になっている事柄の「これから」を考える場合（問題提起型）

- ①現状…今、何が起きているのか ➡ 「知っていること」を書く。
- ②問題提起…何が問題か ➡ 「とくに問題だと思うこと」を絞り込む。
- ③提案（解決策・改善策）…どうやって・どのようにして ➡ 「具体的」な提案をする。
- ④結論（まとめ） ➡ 「心構え」のような内容で「抽象的」にまとめる。

社会情勢の変化から、近年新しく登場した話題に関する小論文問題が出題されるケースがあります。ソーシャルメディアの発達や、近年では成人年齢の引き下げなどがこれに該当します。このような話題に対しては、その登場によって私たちの生活にどのような影響が生じるのか、また、その中でも自分がどの要素を重視しているのかを理由とともに明らかにすることによって、私たちが対応すべき問題が見えてきます。

※『基礎小論文 ワーク&添削②』では「情報社会」「福祉」「子ども論」がこれに該当します。

#### おさらいポイント

原因追究型…与えられた問題の原因から解決策を導くもの  
問題提起型…与えられた話題が抱える問題を提起するもの

#### 小論文の作業（実際に作成するときの手順）

- 1 設問を読み、「何」が問われているか、「何」を書けばよいかを把握する。
- 2 自分の意見を固め、構成（流れ）を考えるために、「構成メモ」を作る。
- 3 実際に書きながら、字数制限があるものは字数も意識しながら、推敲をする。

Q6

## 小論文を書くための資料はどのように集めたらよいですか？



A6

文章を書いていくうえでは、自分が興味関心のある分野のことはもちろん、世の中のことも知らなければなりません。そこで、次の3つの方法をお勧めします。

### 1. 新聞記事の収集

近年は新聞を購読しない世帯が増え、高校生に限らず新聞を読む人は減っています。しかし、小論文を書くための資料集めとしては、新聞を活用することをお勧めします。まず、自分の興味のある分野の記事（大学でいえば希望する学部学科や、あるいは将来の職業に関する分野の記事）をファイリングしていきます。その際、見出しを見て、興味をひく記事があったらひとまず保管するとよいでしょう。そして、記事がある程度たまったら、自分でファイルした記事を読み、その内容を理解できるかどうか分類します。この時、難しく理解できなかつたり、面白くないと思ったりした記事は捨ててしまいましょう。面白かった記事については、大事に保管してください。このようにして残ったものが、自分にとって大切な情報となります。

### 2. インターネットによる情報収集

インターネットでニュースを閲覧する、気になったキーワードを検索するなど、インターネットを活用することで膨大な量の情報を得ることが出来ます。ただし、インターネットの情報には、間違ったものや不正確なものも含まれています。国や自治体などの公的機関、新聞社など、信頼できるWebサイトの情報だけを活用するようにしましょう。信頼できる情報で、かつ面白いと思う記事については、プリントアウトしてファイリングしておきます。

### 3. 書籍の活用

新聞などで興味をひいた記事と同じテーマを扱っている本を、書店や図書館などで探して読んでみましょう。本を読む時間を確保することはなかなか難しいかと思いますが、テーマについての知識が深まるだけでなく、面接試験で「最近読んだ本」について聞かれた際に答えることができるので、1冊だけでも読むことをお勧めします。そして、読み終わったら内容を要約し、要約したメモはファイリングしておきます。要約は、課題文型小論文で要点を読み取る訓練にもなり、小論文対策として大変有効です。

#### おさらいポイント

- ・資料を集めるときは、自分の興味関心に従って集める
- ・「面白い」と思うものだけを残す

# Q7

## どのように評価されるのですか？



A7

評価基準は小論文を課した学校によって様々ですが、共通する主な評価基準は次のようにまとめられます。

### 1. 「意見」以外に関する評価の観点

- ①構成・展開…（指示がある場合）設問の指示通りの構成で展開できているか。  
…（指示がない場合）スムーズな構成を自分で組み立てられているか。
- ②文章…正しい日本語で書いているか。

### 2. 「意見」に関する評価の観点

- ①知識…課題に関する正しい知識を示しているか。
- ②論理…「意見」に説得力があるか。

「意見」以外に関しては、多くの場合、できていれば何点、できていなければ減点、という採点がなされます。文章を書く時の基本的なルールを守り、読み手にわかりやすい文章で書かれているかどうかで評価されます。

「意見」に関しては、2つの方法が考えられます。「レポート課題」など、事前に出題される問題については、調べることがいくらかでも可能なので、「知識」は入っていて当たり前とされ、そこにどれだけ深い考察や独自の提案を盛り込むことができるかが評価されます。

一方で、試験会場で初めて発表されるなど、事前に出題内容が明かされていない問題については、「知識」は課題文で補足される場合もあるため、課題文以上の「知識」があれば有利ではありますが、ないからといって即、不合格という試験はほとんどありません。

適切な文章や、正しい「知識」を示すことも大切ではありますが、評価の最大のポイントは「論理」の組み立て方です。何よりも、説得力のある自分の意見を示すことが大切です。「自分の意見とその意見の根拠」が述べられていることが、採点の際に最も重視されるポイントなのです。

実際の小論文試験の採点は、通常複数の採点者によって行われますので、採点者による偏りについては心配する必要はありません。

### おさらいポイント

最も重視されるのは「自分の意見とその意見の根拠」が論理的に示されているか